

感動をありがとう



速報新聞

キマグレ

発行所
彦根東高等学校
新聞部
彦根市金亀町4番7号

燃えるアルプススタンド No.4



大盛り上がりのスタンド

試合後

興奮も冷めやらぬ試合後、今年卒業した元野球部員や甲子園からの帰路につく生徒らから、健闘した野球部員に対してのコメントをもらった。

前主将の長谷川隼也くんは今日の試合について「相手は関東大会準優勝チームで、向こうの方が格上だった。でも互角に素晴らしいゲームが出来ていてよかった」と話して

くれた。また、ピッチャーの金子君については「金子君は僕らが現役のとき、(サブの)Bチームだった。だから今日のような素晴らしいピッチングができるとは思わなかった。今までにすごく頑張ってきた成果が出たと思う」と話してくれた。他の元野球部員にもコメントをお願いすると、前主務の虎山駿太くんは「全員が全力を出し切ったと思う。甲子園という大舞台でよく頑張ってくれた」、加藤大樹君は「良い試合で非常に良かった。エースの降板後もねばってねばって、最後までよい試合をしてくれた」と答えてくれた。



声をはりあげて応援

「応援は一言で言えば楽しかった。甲子園で演奏する機会をくれて、野球部の皆さんに『ありがとう』と思った。先生がおっしゃっていた『彦根東ここにあり』を達成出来たと思うのでよかった」、「東高の長い歴史の中で初めての得点に立ち会えて、とても幸運だったと思う。応援の要になるプラスバンド部だったことがうれしい」と試合中の応援を振り返った。また、チャリーダーの藤井絵里子さん(17)も「とにかく感動した。ハラハラドキドキの連続で、心臓がいくつあっても足りないくらいだった」と試合を思い返した。他にも応援に参加した生徒として浅井里歩さん(14)、「野球部さんの全力で頑張る姿にすごく感動した。試合を見て勇氣

付けられた」、山田恵梨華さん(17)、「改めて野球部をすごいなあと思った。すごくドキドキして応援もとても楽しかった」、森本翔子さん(17)、「野球部さんの全力でプレーする姿がかっこよかった。すごく楽しい1日で、スタンドも盛り上がって感動した」、西谷友里さん(17)、「一進一退の攻防でハラハラしたが、見ていて、応援していて本当に楽しかった」、草野朱音さん(17)、「1点先取したときは東高の勝利を確信したし、感動で涙がでた。野球部さんの勝利に対する執念は本当にすごいと思った」、岡田幸子さん(19)、「たくさんの勇氣と感動をもらった。野球部の皆さん、お疲れ様でした。そして、ありがとうございます。などたくさんのコメントが集まった。野球部の皆さん、感動をありがとう。」



涙誘う場面も